

上丸子小学校では、今年度の新1年生は155名、全校児童の人数は964名となりました。

待ちに待った給食が6月15日（月）より再開され1000食以上給食を調理員7名で作ります。

新型コロナウイルス感染症予防として給食の約束がいろいろ変わりますが、正しい食事のあり方を身につけ、好ましい人間関係を育てることは変わりません。これからも、衛生管理を徹底し安心して安全な学校給食を提供していきます。

給食の約束

飛まつ感染を防ぐためとなるべく人と人の距離が近くなるようにするため給食の約束が変わります。みんなで思いやりを持ち、安全に給食が行えるようご協力をお願いします。

- ① 全員マスクをつけたまま行います。
- ② 机の上を片付けて、ナフキンを敷きます。（机はグループにしません）
- ③ しっかり石けんで手を洗います。
- ④ 洗った手は、ハンカチで拭きます。（お友だちと貸し借りはしません）
- ⑤ 配膳中は、静かに待ちます。
- ⑥ 「いただきます」の挨拶をしたら、マスクを外しナフキン袋の中に入れます。
- ⑦ 食べるときは、お話は控えます。
- ⑧ 食べ終わったら、マスクをつけます。
- ⑨ 全員で「ごちそうさま」の挨拶をするまで、自分の席で静かに待ちます。
- ⑩ 順番で自分の食器を片づけ、手を洗い、席に戻ります。

ハンカチとナフキンを
必ず持たせてください。



給食当番が使うかっぱう着と帽子は、学校で用意しています。給食当番は、かっぱう着を着用し髪の毛が出ないように帽子をかぶり、鼻まできちんとマスクをして、クラス全員分の配膳を行います。当日熱・下痢・嘔吐等がある場合は、給食当番はできません。必ず担任へご連絡をお願いします。

また、お子さまが給食当番で使ったかっぱう着は、週末に持ち帰りますので洗って必ずアイロンをかけてください。

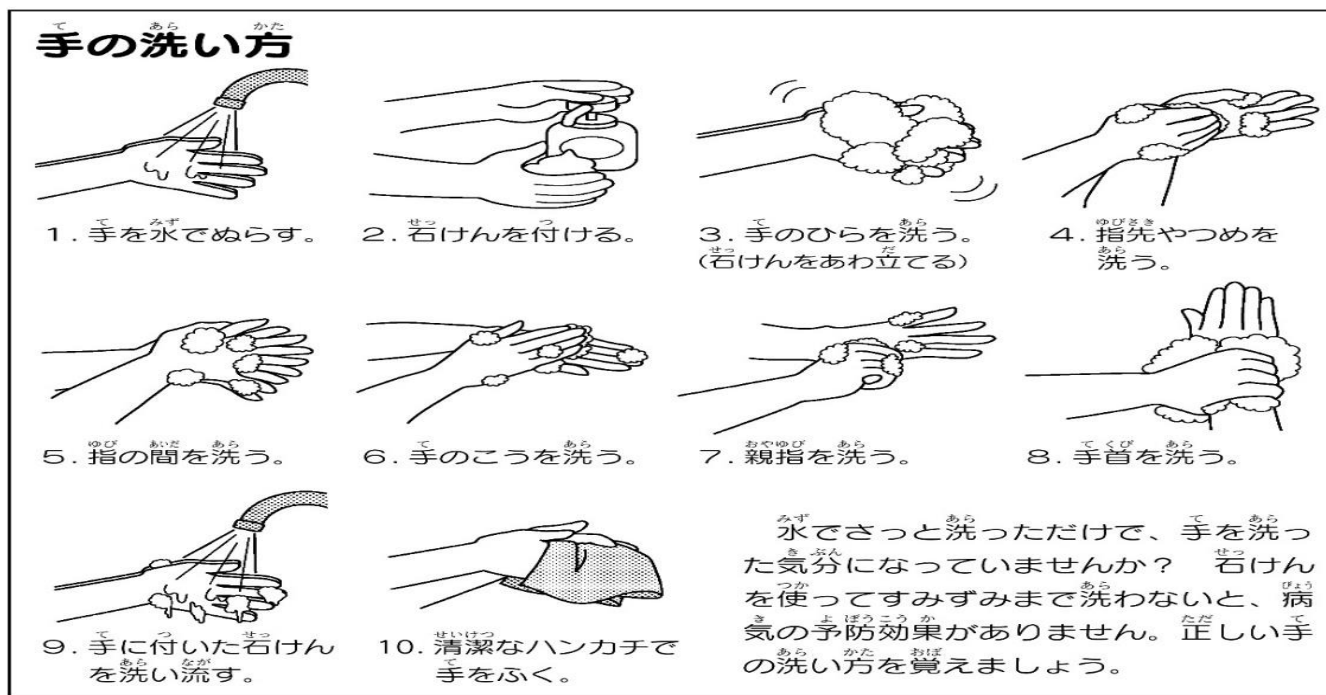
給食当番に関する問題を出します。

右が正しいかっぱう着の着方です。右の絵と見比べて左の絵から間違いを4つ探しましょう。



- ・髪の毛は帽子の中に入れる。
- ・手をしっかり洗う。
- ・マスクをきちんとつける。
- ・かっぱう着は洗濯しアイロンをかける

手には、ウイルスや菌が付着します。ウイルスや菌を体の中に入れてないようにするには、手を石けんでしっかり洗い、流水で流すことです。給食の前にはきちんと手洗いを行いましょう。



学校給食に携わる栄養職員や調理員は、毎朝、給食室に入る前に健康状態をチェックし、定期的に健康診断や検便を行っています。

給食室では、専用の清潔な白衣、マスク、帽子を身につけ、作業場所によってエプロンや履物を交換し手洗いを行うなど衛生管理を徹底して給食を作っています。

では、給食室で給食ができるまで一人の調理員が行う手洗いの回数はどれくらいでしょう。

- ① 5回以内
- ② 10回
- ③ 30回以上

③ 30回以上

工程ごとに、石けんで手を洗い紙ナフキンでふき取り、アルコールで消毒します。

川崎市の学校給食献立について、説明させていただきます。川崎市では、全市統一献立、共同購入をしています。食材は、基本的に国内産のものを使用しています。毎月の献立については、学校より配付される献立表にてご確認ください。詳しくは、川崎市ホームページにて掲載しています。また、月に一度、「自校こんだて」といって学校独自の献立を実施する日があります。自校献立の内容につきましては、毎月給食だよりにてお知らせします。なお、6月の自校献立はございませんのでご承知おきください。

給食費 ○1ヶ月(全学年一律) 完全給食 4600円